

発行所
八尾市消防団
発行責任者
八尾市消防団長
向井正雄
八尾市高美町5-3-4
TEL(072)992-0119
FAX(072)992-7722
H27-105

(題字は 田中八尾市長)



ポンプ車操法訓練大会を終えて

平成27年9月6日(日)降雨の中、第59回大阪府消防大会が大阪府立消防学校において開催されました。

八尾市消防団は、ポンプ車操法の部に北東方面隊が出場し、見事3位に入賞しました。

北東方面隊では当初、山本分団と高安分団で各1チームづつ編成し、5月の選考会で代表チームを選考し出場を決めました。

代表となった山本分団はもちろんのこと、高安分団の隊員も選手サポートに回り、ホース巻きから撤収、機材設置等、ここでも方面隊の団結力の大切さを痛感しました。

4月から熱心にご指導していただきました消防本部職員の皆様方、向井団長はじめ団本部、各分団、諸先輩方の心のこもった激励には本当に感謝しております。

選手の皆さん、自主練習の1月から約9ヶ月間、精一杯訓練に取り組む姿勢に感動しました。

3位入賞本当におめでとうございます。

高安分団 清水 大輔

任命式

平成 27 年 4 月 1 日 (水) 八尾市消防本部研修場において消防団員の任命式が挙行され、18 名の新団員が誕生しました。

新団員の抱負を伺いました。

- ① 氏名 (所属)
- ② 職業
- ③ 趣味
- ④ 消防団員としての抱負



藤安 一憲 (西郡)

- ① 運送業
- ② 息子のサッカー観戦
- ③ 今年入ったばかりで、右も左もわかりませんが少しずつ勉強して地域の皆さんのお役にたてる様に頑張ります。



安田 武仁 (西郡)

- ① 輸送業
- ② ゴルフ
- ③ 西郡分団が盛り上がり地域に貢献できるようにがんばります。



柏木 治 (西郡)

- ① 浴接業
- ② ゴルフ・野球
- ③ 一日でもはやく地域に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願いします。



濱田 俊一 (龍華)

- ① 店舗設計
- ② DIY
- ③ 引越しが多く地域とは無縁でした。八尾に住み子供が来て近所の人達との交流ができ、守っていききたい大切な地域になりました。



中辻 康博 (大正)

- ① 会社員
- ② 陶芸
- ③ 先輩たちが積み上げてきた素晴らしい消防団魂を受け継ぎ、地域防災に貢献していききたいと思っています。



西村 孝司 (大正)

- ① 会社員
- ② 車
- ③ 地域に貢献出来る様に消防団員として精一杯頑張りたいと思っています。



大槻 秀樹 (曙川)

- ① 大阪ガス
- ② 車
- ③ 地域の若い力が必要な消防団なので、これから若い人に消防団に入ってもらえるようにしていきたいです。



齊藤 勝義 (曙川)

- ① 建設会社社長
- ② 海釣り
- ③ 地域の安全を守り地域防災活動を主にやっていきたいです。



吉安 直也 (曙川)

- ① 高校校務員
- ② バイク
- ③ 地域を守る消防団員を育てていきたいと思っています。曙川分団を盛り上げていきたいです。



清水 博行 (南高安)

- ① 運送業
- ② ドライブ・ツーリング
- ③ 地元地域の消防団員に任命された、自分にできる事はまだ少ないですが、訓練等を頑張る様に頑張りたいと思っています。



石袋 慎也 (南高安)

- ① 自営業
- ② ゴルフ
- ③ 生まれ育った地域を守る消防団員として、色々な勉強をしながら南高安分団になくてはならない人材になりたいと思っています。



阪田 順康 (南高安)

- ① 花屋
- ② 読書
- ③ 訓練で教えて頂いたことをしっかりと覚え、消防団の先輩方、地域の皆様方のお役にたてる様に頑張っていきたいと思っています。



阪上 博紀 (高安)

- ① 農業
- ② 生け花
- ③ 諸先輩方の力になれるように日々努力していききたいと思っています。



岩田 佳久 (高安)

- ① 会社員
- ② おいしいものを食べる
- ③ 一人前の消防団員に、早くなるよう頑張ります。



中尾 成志 (高安)

- ① 会社員
- ② 釣り
- ③ 消防団員として、地域の安全を守るように、頑張っていきたいと思っています。



前川 弘和 (高安)

- ① 整備士
- ② バイク
- ③ 今まで消防団の方々から守られていた立場から地域の方々を守る立場になり、防災意識を高め消防団員として消防団活動を頑張っていきたいと思っています。



山本 圭一 (志紀)

- ① 会社員
- ② アウトドア
- ③ 地域を守る消防団員として、地元の防災の為に災害事故と闘い、住民の安全の確保に努めます。



山本 朋紀 (志紀)

- ① 会社員
- ② サッカー
- ③ 市民のために、頑張ります。

消防団基礎(初任)教育訓練



平成27年5月24日(日)と6月14日(日)の2日間、大阪府立消防学校において基礎教育訓練に新入団員として参加しました。

初日は、安全管理・訓練礼式・ポンプ操作を体験し、2日目は座学で防災・火災防衛を勉強し、昼から救急救助を勉強しました。

基礎教育初任教育訓練において、自分達が普段生活する上で役立つ知識や消防に対する今までの甘い知識であったことが、色々な危険に繋がるか良く分かりました。すべて初めての体験で戸惑う事

もありましたが、本部の方の指導のお蔭で無事に終える事が出来ました。

座学で勉強したフラッシュオーバーやバックドラフト現象を見て、改めて火の恐ろしさを実感しました。

放水訓練では水圧の凄さ、補助者の重要さを知り、火災の現場ではこんなに大変な事を長時間しているんだと思いました。

この訓練を糧に消防団員として、地域の為に働けるように成長していきたいと思っています。

大正分団 西村 孝司
中辻 康博



土曜スクール久宝寺小学校



5月16日(土)午前中に久宝寺小学校において防災をテーマに土曜スクールが開催され、担当消防署の栄町出張所と消防団久宝寺分団が参加しました。

当日は残念なことに朝から雨降りの天候となりました。

小学生の登校の後、学校に行き、校長先生をはじめ消防職員、分団長を含めた各団体の挨拶が校内にビデオ中継されました。

事前の予定では盛りだくさんの内容企画していたのですが、雨天のため校庭での子供放水体験等

が中止となり、体育館でロープ結索、119番の通報体験、応急手当(心肺蘇生法)AED、煙中体験のみを実施することになりました。

特に子供放水体験は、みんな楽しみにしていた様で、私達も初めての試みとあり雨が悔やまれましたが、途中で雨が止んだため、急遽、高学年の移動と低学年の保護者の引き取りに合わせて、子供たちの放水体験はできないが、消防団による放水の展示を見学してもらいました。

安全に十分配慮し、迫力のある展示放水には、消防職員のマイクパフォーマンスも重なり、すごく盛り上がりました。

子供から保護者にまで拍手をもらった瞬間は、展示放水の成功と、消防団をアピールできたと思えました。

防災への意識を身近な問題として取り上げてもらえて、有意義な土曜スクールとなりました。

これからも、地域防災の要として、久宝寺地区の各種団体と協力して、子供たちの憧れになる、頼れる北西方面隊久宝寺分団の「消防団員」となりたいと思います。

久宝寺分団 笠 光浩

木村長門之守重成公
没後四〇〇年祭 大盛況

戦国時代の象徴でもある、大坂夏の陣で活躍され、武将として名を残した木村長門之守重成公の没後四〇〇年祭が幸第一公園で催され、併せて消防団西郡分団主催の祭礼も平成27年6月5日(金)・6日(土)の2日間に亘り盛大に行われました。

例年では6月5日の1日だけの祭礼でしたが、今年は没後四〇〇年の節目であり、染工房・仙波氏の協力もあり、門幕やのぼりを新調、5日を祭礼、6日を地域一体イベントと称しカラオケ大会として行いました。

5日の午前11時から通例の祭礼は、地元住民及び各種団体等を招き滞りなく行われました。

祭礼時、大阪上本町を拠点に大阪城などで活躍している「大阪甲冑隊」の方々が応援に駆け付け、祭礼中に甲冑の姿をお披露目していただき、その姿に子供たちは大はしゃぎでした。

また、幼稚園児や小学生によるぬり絵も披露し、夜店の数も増え盛大に行うはずであったのですが、雨に見舞われてしまいました。

その後、雨天にもかかわらず、午後5時ごろより、天神囃子グループ「祭華」(さいか)による奉納太鼓を披露していただきました。

この奉納太鼓は地元の地車と天神囃子を伝えていきたいと地元青年団を中心に、木村長門之守重成公祭礼の為に結成されたグループです。



6日は、午前中カラオケ大会の準備、午後4時より田中誠太八尾市長からご挨拶をいただき、麗しき歌声からカラオケ大会がスタートしました。

また、地元市議会議員の吉村拓哉議員にも参加していただき、最高のスタートとなりました。

思い、1部、2部に分けて行いました。

1部を4時スタート、2部を7時スタートとし、6時から浪曲師松浦四朗若氏による「太閤記」を披露していただき大変盛り上がり、カラオケ大会も終盤、飛び入り参加者が多く四苦八苦したところはありましたが、地域のみなさんはとても満足そうで、来年のカラオケ大会のリクエストが来るほどでした。

今後も地域活動の重要性を心に刻み、安心して暮らせる地域であってほしいと切に願いを込め、木村長門之守重成公没後四〇〇年祭を終了する事ができました。

西郡分団 澤田 広二



防災リーダー育成研修会

平成27年5月30日(土)八尾市立南木の本防災公園・体育館において、防災リーダー育成研修会が行われ、八尾市内自主防災組織で活躍されている皆様を中心に、約60名の方が参加されました。

消防職員の指導のもと、震災時の体験談、クロスロードゲーム、放水訓練、煙中体験訓練、応急担架作製訓練、倒壊家屋救出訓練が実施され、非常に熱心に取り組みれていました。

地域住民の皆様と消防職員、消防団員の連携の強化を目的とした可搬式動力ポンプによる放水訓練指導のため、我々志紀分団から4名の団員が参加いたしました。

クロスロードゲームでは、真剣にディスプレインされている様子を拝見し、震災時において適切な判断を下し、行動に移すことの難しさを改めて感じた次第です。

志紀分団 野口 稔

八尾市立南木の本防災公園・体育館で行われました「防災リーダー育成研修会」に参加させていただきました。

この施設は平常時、市民の憩い、スポーツ振興・市民交流や防災啓

発の場として活用され、災害時には一時避難地・避難所として使用するため整備された施設です。

この施設には様々な工夫が施されており、駐車場が仮設トイレとして使用出来たり、100トンもの飲料水が確保できる耐震構造の貯水槽が埋設されている他、太陽光を利用したハイブリット照明やベンチが炊き出し用の釜戸として利用出来たりと充実した設備に驚かされました。

その後、煙の怖さを体験できる「煙中体験訓練」では、火事に巻き込まれた際、安全に避難するにはどのような姿勢を取り行動すれば良いかを模擬体験出来る訓練設備で、皆さんが煙の怖さを再認識されておられました。

そしていよいよ可搬式動力ポンプを用いての放水訓練ですが、消防職員が放水操作前の準備・点検事項・吸管投入・始動操作・運転中の注意点等を説明された後、一人ひとり実際に放水する事で水圧の強さを体験していただいた他、放水時の姿勢や注意しなければならぬ箇所等を丁寧に指導され、緊張した面持ちで耳を傾けておられました。

この研修に参加させていただいた事で、私自身防災意識が高まった事に感謝するとともに、研修を

通して市民の方々への啓発活動にご尽力されている職員の皆様方に対し敬意を表するばかりです。

志紀分団 松本 健次



久宝寺寺内町燈路まつり

平成27年9月12日(土)、久宝寺地区において「久宝寺寺内町燈路まつり」が開催されました。

雨天により1週間延期となりましたが、当日は晴天にも恵まれ、大勢の見学者に来ていただき、今年で7回目のまつりを賑やかに迎えることができました。

並べられたたくさんさんの燈籠には、

地元の子供たちの思いや絵柄が描かれ、ほんやりと町並みを照らす姿に、皆も感動しておられ、われわれ久宝寺分団は、訪れる皆さんの安全を守るべく、周辺道路の警備を手伝わせていただきました。これからも約450年の歴史ある我が「久宝寺の町」を自分達の手で守るべく、地域活動、消防団活動に励んで参ります。

久宝寺分団 藤原 道洋



女性消防団親子救命講習参加

夏休み期間中を利用した親子救命講習会が、平成27年8月23日(日)八尾市立南木の本防災公園・体育館にて実施され、小学校4〜6年生の子供と保護者の30名が参加されました。

今回の親子救命講習会では、八尾消防初のボックス型救命セット(箱型人形)を利用した救命講習

が実施されたのですが、私達女性消防団員3名も、初めてのボックス型救命セットの利用にとまどい、参加者と一緒に勉強しました。

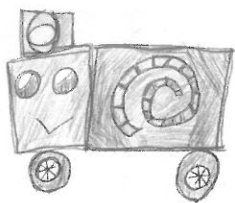
今回の講習会で子供たちが少しでも救命に関心を持つ事で「命」の大切さを考えるきっかけになったと思います。

将来は消防士又は消防団員を目指すしてほしいと思いました。

講習の最後は、はしご車搭乗体験があり、子供・保護者ともに有意義な1日になったと思います。

これからも、女性消防団員として、各訓練に頑張つて参加します。

団本部 中谷 美和子



さいわっち

恩智川水防訓練

平成 27 年 4 月 29 日 (水) 東大阪
市花園中央公園において、東大阪
市、八尾市職員及び両市消防団員
総勢 118 名が参加し、水防訓練が行
われました。



両市の女性消防団員も、時折日
差しの差す蒸し暑い天候の中、男
性団員と変わらない訓練を一生懸
命に取り組んでいました。

訓練想定は、29 日未明より恩智
川流域で大雨の為水位が急激に上
昇し、堤防から水が溢れ出したと
の想定で、早急に土嚢を作成し積
み上げるのですが、実際現地的に
は各現場に土嚢をつくる砂、スコッ

プ、ハンマー、杭等が訓練のよう
に備えられているわけではありま
せん。

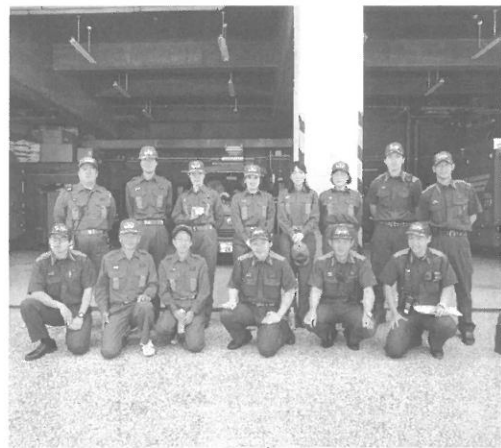
ただこのような訓練で一番大事
な事は、参加者及びその周りの方々
が、「あ、雨が激しそうだな。近く
の川は大丈夫かな。あの川沿いの
お家の方大丈夫かな。」という意識
付けが、出来るということだと思
います。

近年季節に関係なく、全国各地
でゲリラ的に集中豪雨等が多発し
ている中、今回の訓練で得た心が
けや知識を忘れることなく、これ
からの活動に活かしていければと、
思いを強くしました。

龍華分団 山崎 聡



一般家庭防火診断



平成 27 年 5 月 17 日 (日)、10 時
〜 12 時までの 2 時間で、消防本部
職員、女性団員 4 名、曙川分団 4
名、消防署員と合同で 9 班を編成
し高美町地区の一般家庭約 200 世帯
を、防火診断と合わせて住宅用火
災警報器の設置状況調査で訪問し
ました。

消防法の改正に伴い、一般家庭
にも住宅用火災警報器の設置が義
務付けられたが、まだまだ浸透し
ていないのが現実でした。

我々団員も、最初はわからない
ことだらけでしたが、消防職員が
見本を見せてくれ、丁寧に指導し
ていただいたおかげで緊張も解け、
段取りなどもわかり、最後は署員
付添いの下、団員が主体となり防

火診断をさせていただきました。

この様に訪問していただくうちに気
付いたのですが、今回訪問した家
庭 1 軒 1 軒の世帯が非常に協力的
で、快く家の中まで上がらせてい
ただけたことは、これは消防署と
一般家庭の間でしっかりと地域密着
が出来ていることと、さらには町
会長のご理解があつてこそその結果
に他ならないと感銘を受けました。

我々団員は他に本業を持つてい
るので、災害発生時や消防行事等
がメインの活動ですが、今回一緒
に訪問させていただいたことによ
り、地域の方に消防団の存在及び
活動を知ってもらうきっかけに
なつたと感じます。

今後は消防職員の方とも定期的
に活動していきたい、地域の要として
貢献していきたいと思えます。

曙川分団 久保 元伸



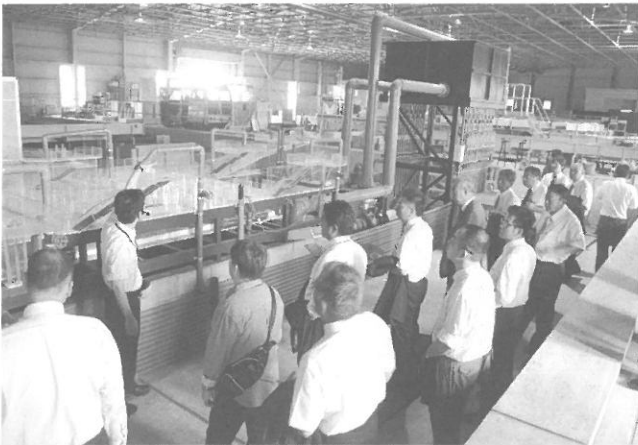
消防団幹部視察研修



平成27年6月17日(水)消防団幹部視察研修のため、京都府伏見区にある京都大学防災研究所宇治川オーブンラボラトリーを視察しました。

同研究所は、主として水と土に関する災害の防止・軽減の実験研究を目的としているため、一般公開は年1回程度で、そのほとんどは防災機関(警察・消防・自衛隊関係)のみが利用できる体験型の施設となっています。

研修では、さまざまな都市型水害を想定した施設があり、最大雨



量300ミリの降雨体験、地下街に流入する氾濫水からの避難体験、浸水によりドアにかかる水圧体験等を実際に体験し、改めて水災害の怖さを知ることができました。
今回の視察研修を終え、近年、複雑多様化する自然災害がいつ八尾市でも発生するかは分かりませんが、知り得た知識を少しでも發揮し、発災時には消防団が地域住民の安全を守るよう、今後も団員に伝え共有していきたいと考えています。

高安分団長 山中 篤

旧救急車紹介

旧車紹介も第二回目となりました。

今回は今日の救急制度の創成期となった時代の救急車です。

写真の車両は昭和62年〜平成4年まで栄町出張所で活躍した救急車です。現在使われている救急車は高規格救急車と呼ばれる車両で、高度資機材を装備した車両ですが、この当時は2B救急車と呼ばれる車両が一般的でした。

この当時救急隊員だった職員の方に話を伺うと、夜間の車内は暗く震動も激しく、患者にも隊員にも厳しい車両だったと話しておられました。

最後に強調されていたのは、この時の苦勞・教訓があったからこそ現在の救急救命士制度に繋がったと締めくくって戴きました。

南高安分団 黒岡 貞一



各分団の一行ニュース

【団本部】

9月 雨天の中、大阪府消防大会に参加

【久宝寺分団】

7月 ホース干しリニューアル!

【西郡分団】

8月 通り魔事件の警戒を団独自で実施

【八尾分団】

5月 家族ぐるみの親睦会を実施

【龍華分団】

8月 地域の祭礼警戒を実施

【大正分団】

8月 航空機災害訓練に参加

【曙川分団】

4月 新人団員の規律訓練を南高安分団と合同で実施

【南高安分団】

8月 恩智祭りに団として参加

【高安分団】

8月 行方不明者の捜索を実施

【山本分団】

8月 地域の小学校キャンブに於いて消防体験を実施

【志紀分団】

7月 台風接近に伴い警戒活動実施

～第 59 回大阪府消防大会を終えて～



1 番員 伊達 悠樹

今回ポンプ車
操法の 1 番員と
して出場し、沢
山の経験をさせ
ていただきました

た。年明けの 1 月から練習が始ま
り、あつという間に大会本番を迎
え全力を出し切ることができ、見
事 3 位と言う結果を手に入りました。

これは山本分団、高安分団皆さ
んのサポートがあったからこそ得
られた結果だったと思います。

今後もこの経験を活かし皆さん
と連携を図り、強い消防団員を目
指したいと思えます。



2 番員 橋本 和則

大阪府消防訓
練大会に、北東
方面隊代表とし
て山本分団より
ポンプ車操法の

2 番員として出場させていただきました

当初は訓練日以外にも自主練習
のため、数名の団員さんと共に仕
事終わりに集まり練習に付き合っ
て頂きました。

その甲斐があり、ポンプ車操法
の部で 3 位入賞という結果を頂き、
表彰台に立つ事ができました。
9 ヶ月間、ポンプ車操法訓練に

関わりご尽力頂いた皆様、本当に
ありがとうございました。

余談ですが、訓練が始まった 1
月から比べると大会終了時で体重
が 7 kg 落ちていた事が驚きであり、
嬉しさでもありました。選手をす
ると痩せますよ。

皆様本当にお疲れ様でした。



3 番員 川田 剛

1 月中頃より
自主訓練が始ま
り、大会当日ま
での約 9 ヶ月間
長い間私達選手

の為に、ホース巻きや訓練のサポ
ト等して頂いた高安分団と山本分
団の皆様には本当に感謝していま

す。

今回の訓練を通して北東方面隊
の団結力が増し、これからの消防
団活動により一層貢献出来る様
になったのではないかと思います。

残念ながら優勝は出来ません
でしたが、何とか最後までやり遂げ
られたのも、皆様方のお蔭です。

これからも一団員として、この
訓練の経験を活かし、消防団活動
を頑張っていきたいと思えます。



4 番員 楠本 達也

この度、第 59
回大阪府消防大
会ポンプ車操法
の部に 4 番員と
して出場させて

いただきました。

年明けの寒い時期から始まり、
春から夏へと季節を跨いでの長期
にわたる、辛く厳しい訓練を重ね
た結果、3 位入賞となりました。

今回の訓練を通して学んだこと
を、今後の活動に活かして参ります。

最後に



指揮者 鹿野 廣之

ポンプ車操法
大会に向け訓練
が 1 月から 9 ヶ
月、寒い日・暑
い日、とてもつ

らい日が続きました。

くじけずにやってこれたことは、
他の選手のお陰で感謝の気持ちで
いっぱいです。

表彰式で 3 位の発表の時に北東
方面隊の皆の喜ぶ声が聞こえて
ほっとしました。

この結果は、山本分団、高安分
団の支えがあったからであります。

◎ 広報部員名簿 ◎

委員長

副委員長

委員

曙川分団	金武 正亮
久宝寺分団	藤原 道洋
高安分団	清水 大輔
久宝寺分団	笠 光浩
西郡分団	吉田 勝己
八尾分団	澤田 広二
龍華分団	東野 泰治
大正分団	梶井 健太郎
曙川分団	妹尾 吉哲
南高安分団	兼山 泰治
高安分団	竹田 豊茂
山本分団	杉本 伸之
志紀分団	黒岡 明義
	堤 貞一
	中川 元丞
	坂上 大介
	木島 良輔
	竹下 健一
	山根 陽平
	井形 賢一
	澤田 賢一